

Festina lente

オーストラリアの春を彩るジャガランダの花

2017 11月号 Highlights

- ・オーストラリア、最高でした！
- ・充実したイオンプログラム！
- ・より良い岩田を目指します！
- ・自転車を安全に利用しよう！

オーストラリア修学旅行記

高1 学年主任 成松 茂

10月22日（日）午前5時40分。台風21号の接近に伴う豪雨のなか、多くの保護者の方々や学校関係者に見送られながら、32回生岩田コース94名は修学旅行に出発しました。福岡、シンガポールを経て、翌23日（月）午前7時頃ブリスベン国際空港に到着。空港からバスに乗り、まずはブリスベン市内を一望できるマウントクーサの展望台でクラスごとに記念写真を撮りました。その後ローンパインコアラ保護区に移動してオーストラリアの動物を見学し、ここで昼食をとりました。目を離した隙に野生の七面鳥からステーキを奪われるという、“貴重な？”体験をした生徒も数名おりましたが、到着後最初のオーストラリアでの食事を十分堪能できたようです。クイーンズランド博物館を見学した後、いよいよホストファミリーと対面する場面となりました。生徒たちは一様に緊張した面持ちでしたが、迎えに来てくれたホストファミリーの優しい笑顔に触れて緊張がほぐれ、安心した表情で7日間お世話になるそれぞれの家庭へと向かって行きました。

24日（火）からは、現地学校での語学研修

がスタートしました。我々教員は受け入れ先の4校をそれぞれ見て回りましたが、どの学校も、はるばる日本からやって来た生徒たちを歓迎するムードに溢っていました。最初に訪れたkimberleyParkSSでは、全校児童が集まって歓迎セレモニーを開いてくれましたが、司会役の児童が流ちょうな日本語を話していたのには大変驚きました。理由を尋ねると、オーストラリアでは日本語の授業をカリキュラムに取り入れる学校がけっこう多いそうです。次に訪れたFlagstoneSCCは、受け入れ校の中で唯一中高生が通う学校で、現地高校生の「大人っぽさ」に圧倒された生徒たちが多かったようです。3番目に訪れたBeaudesertSSでは、着いた時がちょうどランチタイムで、生徒たちはそれぞれのバディ（世話役の子供）と一緒に、ホストファミリーが用意してくれたランチを食べていました。最後に訪れたParkLakeSSでは、ラグビーボールを使った体育の授業が行われていましたが、生徒たちはバディと一緒に、芝生に覆われたきれいなグラウンドの上を駆け回っていました。オーストラリアはどの学校も15時で



オーストラリアに到着!!

オーストラリアと言えば…

いっぱい食べて、頑張るぞ!!



修学旅行スナップ集

(つづき)

終わり、その後、ホストファミリーの迎えで生徒たちは各家庭へと帰って行きました。

研修初日には、ほとんどの生徒が現地の先生やバディと話すことが出来ない状態でしたが、2日・3日と経つにつれて、授業中先生に質問したり、休み時間にバディと肩を組みながら歩く生徒や、バディたちとサッカーや追いかけっこをする生徒たちの姿をよく見かけるようになりました。放課後はホームステイ先の子供と手をつないで帰って行く生徒もいて、生徒たちがオーストラリアでの生活をエンジョイしていることを実感しました。そして研修最終日。それぞれの学校ではフェアウェルパーティーが催されました。岩田の生徒たちもお礼の気持ちを込めてさまざまな出し物を披露しました。特にユニークなQたまダンス（？）や、コーディネーターさんから「ジャパニーズ・ハカ（※ハカはニュージーランドの民族舞踊。ラグビー代表チームが国際試合前に舞うので有名）」と命名された応援団の演舞は好評で、現地の子供たちや先生方から拍手喝采を浴びました。研修を終えた生徒たちは、「もっと学校に来たかった」「寂しい」との感想が多く出ました。

28日（土）、29日（日）はホストファミリーと一緒に週末を過ごし、30日（月）の朝、とう

とうお別れする時がやってきました。別れの場面では、ファミリーと抱き合って泣く生徒や、ホストファミリーの子供たちが泣いてそばから離れない生徒もありました。多くのホストマークから「とても良い子たちで、私達も楽しい時間を過ごせました。」とお礼を言われました。その後バスでブリスベン市内に移動し、買い物や飲茶を楽しんだ後、午後2時にブリスベン国際空港から帰路に着きました。行きと同様シンガポールのチャンギ空港を経由し、翌31日（火）の朝8時30分に福岡空港到着、12時頃学校に無事帰着しました。途中小さな怪我や病気、アクシデントはありましたが、誰一人途中でリタイヤせず語学研修・ホームステイを終える事が出来たのが、我々にとって何より嬉しい結果でした。

8泊10日の修学旅行は、振り返ってみると、あっという間の出来事と思えるかもしれません。しかし、この修学旅行で得た経験は、生徒たちにとってかけがえのない思い出として残ることでしょう。今回の修学旅行でお世話になったJTBの添乗員さん、現地旅行会社のコーディネーターの方々、そして何より生徒を送り出して下さった保護者の皆様には、厚く御礼申し上げます。



Beaudesert SS



Beaudesert SSIにて



Flagstone SCCにて



Kimberley Park SSでの歓迎会



Park Lake SSIにて



Kimberley Park SSにて





ブリスベン

夏の对外模試成績概評

7月上旬に中3～高2が受験したベネッセ総合学力テストの成績結果と、高校3年生の近況などについてご報告いたします。

まず初めて進研模試を受けた中3（33回生）ですが、難関大学到達ラインであるSゾーンに6名（約7%）が入りました。また、国立大学レベルであるB2以上では55名（約61%）となっています。これは過去5年間の本校生の平均とほぼ一致しています。ご存知のように本校の中3は、高1と同じ模試を1年早く前倒しして受験しています。例年、中3と高1の同じ時期の模試を比べると、一年間で平均して1～2ほどゾーンのランクが上がります。高校1年7月の過去5年間の平均では、Sゾーンが20%，国公立レベルに80%の生徒が位置しており、33回生の今後の取り組みが期待されます。

次に高1（32回生）ですが、中3の1月の結果と比べると、Sゾーンの割合が10%から29%へ急増し、また国立大学レベルであるB2以上でも58%から81%と増加しています。中3時と比べて順調に学力を伸ばてきており、ここ5年間でも良好な成績であることが分かります。高1

進路指導主任 山月 秀夫

は、これから生徒会活動などでも学校の中心となる立場です。学習面でも全校を引っ張っていくという自覚をもって、さらに学力を向上させてくれるものと期待しています。

続いて高2（31回生）ですが、Sゾーンの割合が20%，B2以上では72%となり、Sゾーンについてはここ5年間の中でも比較的高い結果となっています。全国的な傾向として学年が上がると、参加校が絞られて偏差値が下がる傾向にありますが、中心的な学年として体育大会や学園祭を成功に導いた31回生です。3学期を高3（受験学年）0学期と位置付け、学習に対する意識をしっかりと持ち、更に成績を伸ばしてくれることでしょう。

最後に高3（30回生）ですが、センター試験まで2ヶ月を切り、「受験は団体戦」を合い言葉に、朝学習から夜間自習まで、日々受験勉強に取り組んでいます。明るく素直で、常に前向きな30回生ですから、必ず夢を掴んでくれるものと期待しています。また、そのためにも、高3学年団とともに、進路指導部も全力でサポートしていくたいと考えています。

12月中旬には、ベネッセの第2回学力推移調査、Z会／河合塾共催の記述指導実力テスト（中1・中2）やベネッセの11月総合学力テスト（中3・高2）の結果が返ってきます。模試の個人成績が返却される際には、順位や点数、志望校の判定も気になるでしょうが、分野別の得点にも注目して下さい。次の模試では、今回できなかつた分野で結果を出せるように取り組むことが、学力向上をもたらす最良の方法の1つです。是非実践してみて下さい。

進研模試(ベネッセ)のランク(抜粋)

S1	東京、一橋(法)、難関国立医
S2	京都、一橋(経・商)、大阪(法・経) 九州(法・薬)、大分(医)
S3	大阪(理・工)、九州(文・経・農・歯) 熊本(薬)、福岡(医)
A1	広島(文・法)、九州(理・工)、熊本(法)
A2	広島(理・工)、熊本(文・理・工)
A3	山口(理・農)、長崎(経)、佐賀(農) 鹿児島(法文・水産)、九州工業(工)
B1	北九州市立(地域創生)、大分(経・理工)
B2	山口(工)・琉球(工)、福岡(商)

学校評価アンケートの報告～満足度向上へ～

教頭 児玉 洋司

8日開催の学校説明会や学園だよりで説明させていただきます。

また、学校満足度向上に向けて生徒対象の授業アンケートを10月に実施しました。

この分析については、まず校長より個人への指導・助言を行い、その後に全体研修を設けます。「取るだけのアンケート」に意味がない事を共通理解として、『分かりやすい授業』に向けて鋭意努力します。

全体	学校評価	回収率 49%	そう思う←普通→思わない				
No.	項目		5	4	3	2	1
(1)	お子さんの岩田での学校生活は、充実していると思われますか。	44%	35%	17%	3%	1%	
(2)	教育活動について、保護者の方への情報伝達が適切に行われていると思いますか。	24%	36%	30%	7%	3%	
(3)	生徒が学校の指導にしたがって自ら進んで学習活動に取り組んでいると思いますか。	23%	32%	29%	9%	7%	
(4)	部活動は、学習との両立を配慮したものになっていると思いますか。	32%	31%	29%	5%	3%	
(5)	進路指導は、生徒の希望に対して適切にサポートするものになっていると思いますか。	14%	30%	41%	11%	4%	
(6)	進学実績は、生徒や保護者の満足するものであると思いますか。	9%	29%	34%	18%	10%	
(7)	生徒の頭髪や服装は、好感が持てるものになっていると思いますか。	37%	38%	21%	1%	3%	
(8)	生徒は、挨拶がよくでき、態度もよいと思いますか。	25%	37%	29%	7%	2%	
(9)	施設・設備は、全般的に満足していますか。	26%	36%	24%	9%	4%	
(10)	先生は、面談や家庭訪問を通じて、親身に対応してくれていると思いますか。	32%	37%	26%	3%	3%	

1学期末に実施した「学校評価アンケート」の集計結果についてご報告します。全集計数は305名(49%)でした。兄弟姉妹の一通の提出が多く、保護者からの回収率は6～7割程度あるのではないかと考えます。

(参考:一昨年度273名→昨年度300名)

(1)の項目で、約8割の方が充実していると回答がありますが、進学実績の向上を

最優先課題と受け止め、教務・進路・生活指導面を全職員でサポートしていきます。

記載された貴重なご意見については、校長がすべて確認し、改善すべき点は関係の主任や個人、事務局に通知しています。

ご質問に関しての回答ですが、ひとつ一つに対してお答えすることが難しく、全体的に多く共通する内容については、11月1



学園だより



10~11月部活動の結果報告

特活主任 川元威彦

●高校野球部

★九州高等学校軟式野球大会大分県予選

1回戦 岩田 2-5 津久見

3位決定戦 岩田 2-3 宇佐

1回戦では初回に2点先取されましたが、1点ずつ返し同点。4回以降はランナーを出しつつも0点に抑え、緊張感のある試合になりました。3位決定戦では2点先制したものの、4回に逆転されました。最後まで逆転する気持ちで集中力を切らすことなく、声を出して頑張りました。（顧問：後藤慎）

●高校男子テニス部

【秋季シングルス選手権・本戦】

3R進出：大石【ベスト32】

2R進出：木付、菅野、山口【ベスト64】

過去最多4名が出席し、全員が初戦を突破したのでシングルスベスト4位を獲得できました。3R進出の大石は、この夏のインハイで全国準優勝の選手と対戦し、まさに全国トップの力を体感しました。県レベルの大会でどうしたら勝てるのか考えながら戦い、次につながる貴重な経験ができました。（顧問：川元）

★★★高校新人戦★★★

●陸上部

学園祭と日程が重なる中で各選手が出場しましたが残念ながら決勝進出はありませんでした。自己ベストもあり、最後まであきらめず走ってくれました。（顧問：上久保）

●卓球部

高校1年生の男子3名が、シングルスとダブルスに参加しました。全員1回戦敗退となりましたが、今後につながるものを感じたようでした。（顧問：三浦）

●剣道部

【男子個人戦】

2回戦進出：武内

武内が初戦を勝利し、2回戦は県トップクラスの選手との対戦でした。激しい攻防を繰り広げ、闘志ある戦いをしてくれました。

（顧問：阿部順）

●テニス部

【男子団体戦】

1回戦 岩田 1-3 情報科学

高1が修学旅行で不在の中、高2IWATAコースの生徒の協力もあり、高2のみで出場しました。雨で直前の1週間が練習できない状況でしたが、ここまで経験をフル活用して挑戦しました。この大会で、高2IWATAコースの部員は引退となります。ここからは全力で志望校合格を目指して、日々努力を重ねてほしいと思います。（顧問：川元）

●バスケットボール部

【男子】 1回戦 岩田 52-104 別府鶴見丘

【女子】 1回戦 岩田 28-144 中津東

修学旅行・体力などにより、全員揃っての練習が出来ず、準備不足で大会に臨みました。男女とも良いプレーがみられるものの、なかなか継続が出来ず完敗しました。鍛え直しです。（顧問：野田）

★★★中学新人戦★★★

●野球部

★大分市新人戦

1回戦 岩田 8-2 王子

2回戦 岩田 0-12 大東

1回戦は投手鬼束の好投やチャンスでのタイムリー、そして堅実な守備などがあり快勝。野球部にとって中体連の大会で久々の勝利となりました。2回戦は実力の勝る相手に上手く

試合を進められ、ミスなどで得点を与えて自滅。良いところを出せずに敗退しました。この冬は基礎力と体力アップ、精神的な成長を目指します。（顧問：池辺）

●バスケットボール部

★大分市新人戦

【男子】

岩田 50-65 大在

岩田 35-37 大分西

大在戦ではミスなどで序盤から徐々に点差がつきました。後半は本来の力が発揮出来るようになりましたが、力及ばず敗戦。大分西戦では攻守ともに集中し、練習の成果をいかんなく発揮出来ました。一進一退の展開の中、延長戦終了1分前に均衡が崩れて敗戦。応援される資格、勝つ資格のあるチームを目指します。（顧問：河野）

【女子】

岩田 18-92 原川

岩田 26-85 稲田南

原川中学との対戦では、「やるべきことをしっかりとやる」を目標に試合に臨みましたが、DFなどの基本的なことができていませんでしたが、4点リードから点差を少しづつ縮めることができました。

稲田南中学との試合では、反省から序盤で得点を大量に与えることはありませんでしたが、2点リード以降は疲れからか、DFが全くできず、最終的には大差で敗北。今後は基本的なプレーをまず当たり前にできるよう指導に努めていきます。（顧問：牧野）

★大分県中学生新人バスケットボール大会

【男子】

1回戦 岩田 19-52 日田南部

体格も技術も上の相手に、DFを集中して頑張り、前半を23点に抑えることに成功しました。シュートをことごとく外し敗れましたが、たくさんのものを得た試合でした。



シュート率UPが今後の課題です。(顧問:野田)

【女子】

1回戦 岩田 28-31 別府朝日

練習から意識してきたDFを集中して頑張りぬき、相手の点数を抑えることに成功しました。今出来る限りを精一杯出せた良い試合だったと思います。
(顧問:野田)

●卓球部

★大分市新人戦

【団体戦】

岩田 0-3 稲田東 岩田 0-3 鶴崎

【個人戦】

2R進出:佐藤、伊藤、藤澤

団体戦や個人戦で2年生は要所で思い切ったプレーができていました。1年生は緊張感の中、最後まであきらめず粘り強く戦ってくれました。この大会で貴重な経験ができたと思います。
(顧問:後藤正)

●剣道部

★大分市新人戦

【男子団体戦】

予選リーグ

岩田 2-2 坂ノ市 岩田 2-1 大在

決勝トーナメント

岩田 0-5 大分(ベスト8)

【男子個人戦】 準優勝:武内

2R進出:山口

大会直前によくやくチームとしてまとまりが見え始め、良い雰囲気で大会に臨むことができました。「チームでつなぐ剣道」をすることでき、予選を1位で通過することができました。個人戦では、岩田剣道部史上最高となる準優勝を果たしました。県内トップレベルの選手を次々と倒しての入賞。岩田生は自分で思っているよりも凄い力を秘めていることを証明してくれたと思っています。これからもチーム一丸となって、高みを

目指していきます。
(顧問:阿部優)

●陸上部

★大分市新人戦

【共通女子砲丸投】 第6位:山内

11種目の競技に25名が選手や風力係補助員として出場しました。新人戦という事もあり、今回初めてバッケージを履いて短距離走に出場した選手、挑戦したことのない種目に出場した選手、新たなメンバーでチームを組んでリレー競技に出場した選手など、自己ベスト更新を目指を取り組んでくれました。今回の大会を通してつかんだ手ごたえや課題を、これから冬場の練習に活かしてもらいたいと思います。
(顧問:上久保)

●テニス部

★大分市新人戦

【男子団体戦】

1回戦 岩田 1-2 豊府A

【男子個人戦シングルス】

2R進出:西田、林、幸、佐藤寿

4R進出:山月 【ベスト16】

【女子個人戦シングルス】

2R進出:高谷

薬師寺(男)・高谷(女)両キャップテンが率いる最初の試合でしたが、団体戦では調子が出る前に相手に取られてしまいました。個人戦では山月君が健闘。来年の3月と8月には大分で九州大会があり、それ направлен運営補助として記録担当が岩田になり、12名の部員が参加しました。
(顧問:立川)

★大分県新人戦

【男子団体戦】

1回戦 岩田 2-1 滝尾A

2回戦 岩田 2-1 王子A

準々決勝 岩田 0-2 大東A 【ベスト8】

※ 個人戦は別日程

【女子団体戦】

1回戦 岩田 1-2 豊府C

男子はQF進出でベスト8。お互いにフォローしながら苦しい試合を2つもぎ取りました。女子はギリギリの人数での出場です。次回は部員も増やし、勝利を目指したいと思います。顧問が大会役員職に追われる中、生徒だけで試合に参加できるようになり、チームとしての成長を感じました。
(顧問:立川)

●サッカーチーム

★大分市新人戦

予選リーグ

岩田 1-2 鶴崎 岩田 1-3 東陽

11人しかメンバーがない中、初戦の開始4分で中2のメンバーに肩脱臼というアクシデントがあり、2試合を10人で戦うことに。しかし、全員でかっこいい、少ない人数と思えない戦いぶりで、試合には負けてしまいましたが、記憶に残る良い試合で、収穫も多かったです。
(顧問:野村)

●団体将棋部

★第25回大分県高等学校将棋新人大会

酒見:4勝2敗(9位)

工藤:4勝2敗(14位)

今回も入賞にあと少し届きませんでした。来年度に期待します。
(顧問:上杉)

~~~~~

**応援や送迎に来ていただいた保護者の  
方々、本当にありがとうございました。  
今後ともよろしくお願い致します。**

## 学園だより



### カウンセリングルームより

皆さん、こんにちは。スクールカウンセラーの高橋です。

今年度より週1回、岩田学園に来ています。岩田学園に来るようになって半年経ちましたが、校内ですれ違うときに皆さんがあつまってくれるのがとても嬉しいです。これからも、見かけたらぜひ気軽に声をかけてみてくださいね。どうぞよろしくお願ひします♪

さて、今回は相談室についてご紹介したいと思います。

#### ◆カウンセリングって、どんなことを相談するの？

友達や恋人のこと、家でのこと、勉強のこと、将来のこと、自分の性格や癖など…まずはお話しして、どうしたら良いか、一緒に考えてみませんか？一見カウンセラーには関係ないようになることであっても、誰に相談したらいいかと一緒に考えることもできますよ。お気軽にどうぞ～！

#### ◆相談室はどこにあるの？

3号館1階、保健室と技術室の間にあります。

「在室しています」のプレートが出ている時は、カウンセラー

### スクールカウンセラー 高橋 陽子

が相談室にいます。

#### ◆カウンセラーはいつ来ているの？

毎週水曜日の午後13～17時の間、岩田学園に来ています。相談は予約制です。行事などの都合で日程変更することもありますので、相談室前に掲示されている相談室スケジュールをチェックするか、先生に聞いてみてください。

#### ◆相談したいときはどうしたらいいの？

担任の先生や保健室の先生などに申し込んで、空いている時間に予約を取ってもらってくださいね。



### 日本・中国ティーンエイジアンバサダー「日中小大使」プログラム 4-4担任 河野智治

今回の交流はイオン1%クラブ主催のプログラムです。イオンの収益1%が教育や平和活動に毎年あてられています。日中親交をより深めて、国際人としての自覚を高めていくことを目的とした日中交流が行われました。中国の高校生70名（青島・武漢・北京）と日本の高校生70名（札幌大附属・学芸大附属・筑波大附属・岩田）の計140名が参加しました。本校からはAPUコース2学年から15名が参加しました。今回は日本での7月プログラムと中国での10月プログラムが計17日間にわたって行われました。両国では表敬活動（政府訪問、大使館歓迎会）、交流活動（授業体験、ホームステイ）、文化・歴史活動（名所訪問、文化体験）といった3つの活動に生徒は取り組みました。自分で見て、肌で感じることの重要性を理解するとともに、あらためて日本を考え、意識する機会しながら、同世代との交流、現地視察を通じ「価値観の多様性」を受容する姿勢が、この活動を通して生徒には備わりました。

#### 【7月スケジュール@日本】

2016年7月10日～7月16日

7月10日(月)東京

オリエンテーション、ホテルにて全体会

7月11日(火)東京

東京タワーにて日中の学生が対面

（この日から岩田生は武漢生徒とペアになりプログラム期間中は行動を共にしました）

外務省にて岸田外務大臣への表敬訪問  
・質問会、東京ソラマチ視察、千葉、千葉工業大学・東京スカイツリーラワー見学、中国大使館にて質問会・立食パーティ・8校による発表会

7月12日(水)東京

皇居二重橋見学、首相官邸にて萩生田副官房長官への表敬訪問、千葉県富田さとむわ耕園収穫体験、昭和の森BBQ・キャンプファイヤー

7月13日(木)大分

（武漢・岩田以外の参加生徒も各地元校に中国高校生を連れ帰り、交流プログラムが続きます）

武漢生徒20名と大分に移動、蒸し料理体験、竹細工体験、血の池地獄

7月14日(金)大分

大分市長への表敬訪問、岩田(APUコース)での授業体験（歓迎式、授業体験、浴衣着付け教室）、ホームステイ開始

7月15日(土)大分

各家庭でのホームステイ活動

7月16日(日)

各家庭でのホームステイ活動、フェアウェルパーティ・2校による発表会

#### 【10月スケジュール@中国】

2017年10月15日～10月23日

10月15日(日)東京

大分）から東京へ移動

10月16日(月)北京

日本（東京）から中国（北京）へ移動、オリエンテーション、ジェトロクチャード、北京市外事弁公室主催による歓迎会・8校による発表会

10月17日(火)北京

北京中関村理想国大厦南門訪問、シェア自転車小黄車(ofo)見学、ベンチャー企業サポートセンター見学、中華人民对外友好協会表敬訪問、北京市政府表敬訪問、日本大使館にて質問会・歓迎会

10月18日(水)北京

万里の長城、イオンモール国際商城見学、朝陽劇場にて雜技鑑賞

10月19日(木)武漢

北京から武漢へ移動、武漢市政府訪問、武漢大学訪問・キャンパス見学・大学生交流会

(8ページへ続く)



## 生徒指導部より

本校では、現在6件の自転車事故報告があります。5件が対乗用車、1件が自転車同士の接触事故です。幸い大きな怪我等はありませんが、事故の大半は「出会い頭」が多く、お互いの安全確認が十分なされていれば未然に防ぐことができている場合が多いです。中央署からも注意喚起依頼があり

**●歩道を通行する際は、歩行者優先で車道寄りを徐行する**

**●並進の禁止、夜間のライト点灯等、基本的な交通ルールの遵守**

**●安全な速度で運転し、安全確認をしっかりとおこなう**

など、担任より掲示、指導していただきました。道路交通法では自転車は「車両」と位置づけられており被害者・加害者両当事者になる可能性もあります。ご家庭でも「交通安全」について話し合いの場を持ち、注意を促していただきたいと思います。

本校の自転車通学許可に関する規則を掲載します。

### 自転車通学の許可について

①学校より1km以内の者には自転車通学を許可しない。

②交通規則を守る

○守らない場合、道路交通法・道路交通法

## 生徒指導主任 阿部順三

施行令・大分県道路交通法施行細則などによって処罰の対象となります。

・信号無視をしない(5万円以下の罰金)。

・左側通行をする。

・二人乗りをしない(2万円以下の罰金)。

・並進通行をしない(2万円以下の罰金)。

・夜間の無灯火運転をしない

(5万円以下の罰金)。

・傘差し運転をしない

(5万円以下の罰金)。

・スピードを出しすぎない。

・点字ロックの上に駐輪しない。

・一時停止違反をしない(踏切での一時停止違反の場合は5万円以下の罰金)。

・携帯電話の使用・操作の禁止

(5万円以下の罰金)。

・ヘッドホン(イヤホン)での音楽等聴取の禁止(5万円以下の罰金)。

③自転車整備をおこなう

・防犯登録をする。

・ライトがつくようにする

・ブレーキがきくようにする

・ステッカーは、後部泥よけの一番下に貼る(泥よけの無い自転車は許可しない)。

④指定された自転車置き場に駐輪し、施錠する。(2ロックを徹底すること)

⑤許可された自転車を変更する場合は、直ちに自転車許可を再申請すること。

(自転車通学許可は、生徒および自転車に出される許可である)。

⑥自動車出入口からの自転車の出入りを禁じる→正門又は東門専用口より出入

りすること。

※ステッカーが貼られていない自転車は盗難車とみなし、警察に照会するために施錠し、保管します。

## 自転車を購入するにあたって

・泥よけのあるものを購入する。

・荷台のあるものが望ましい。ハンドルのカゴに重い荷物をのせると、ハンドルが重くなり、危険です。

・T Sマーク自転車安全整備店で、点検・整備を受けて貼ってもらったT Sマークには、賠償責任保険と傷害保険がセットになっているので、もしもの時に安心です。(1年間有効)

## 事故にあったとき

I. その場で次のことを確認する

・相手の名前や連絡先・車のナンバー・車種や色

・事故をおこした時は、すぐに警察に連絡し、誠実に対応する。

II. 学校についたら、担任の先生と、自転車係の先生に連絡する

・「事故報告書」を生徒指導部に提出する。

◎以上の規則などが遵守できない場合は許可を取り消します。

## ほけんしつから

### 養護教諭 野村めぐみ

朝晩の冷え込みが段々と厳しくなり、風邪症状のお子さんの来室が多くなりました。

冷えからくる腹痛のお子さんも目立ちます。衣服の調節・マスク着用・こまめな手洗いうがいなど予防をおすすめ致します。

◆インフルエンザワクチン接種実施中。

接種日と接種希望者数

10/31(火) 6年生 (早期受験者)

11/17(金) 1年生 41名

11/20(月) 6年生 31名

11/21(火) 2年生 44名

11/27(月) 3年生 30名

11/28(火) 4年生 44名

11/30(木) 5年生 42名

\*領収書は、接種後、お子さんにお渡ししております。

\*1年生で13歳未満のお子さんは、2回接種となっています。12月に再度ご案内致します。



保健室での服薬について  
「頭痛薬をください。」「鼻炎の薬を

ください。」と来室するお子さんが多数います。

保健室で薬を渡すことはできませんので、痛み止め・アレルギーの薬など、普段、服薬しているものがある場合は、各ご家庭でお子さんが常備できるようお願い致します。

### 31回生WYSH

岩田学園では平成21年度からWYSHプログラムを実施しています。京都大学の木原雅子准教授が発案されたプログラムで「すべての子どもたちの輝かしい未来のために」考えられた内容となっています。今回31回生でのWYSH授業を予定しております。様子・感想などは、後日紹介致します。

長かった2学期も残り後わずかです。今年は冬の訪れが早いように思えます。生徒の皆さん、体調管理を心がけて、期末考査に向けてしっかり準備をしましょう。

## イオンプログラムスナップ集



← 大分での交流の様子

(6ページからの続き)



→ 北京での歓迎会

## 日本・中国ティーンエイジアンバサダー「日中小大使」プログラム

4-4担任 河野 智治

- 10月20日(金)武漢  
武漢外国语学校での授業体験（歓迎式→授業体験→世界一になった講師との太極拳レッスン），ホームステイ開始
- 10月21日(土)武漢  
各家庭でのホームステイ活動
- 10月22日(日)武漢  
ホームステイ活動，フェアウェルパーティ・2校による発表会
- 10月23日(月)武漢  
武漢から日本（東京・大分）へ帰国
- 7月・10月プログラムを終えて、多くの方の支えを受けて生徒は成長を遂げることが出来ました。昨年から引き続き2回目ということもあり、前回参加生徒から事前に様子を伝えられていた生徒たちは、志気も高く本校・大分・日本代表という自覚のもと始めから終わりまで全力で駆け抜けました。前回参加した生徒たちに感謝です。中国という国や文化、歴史そして現地の人々が彼らの目にどう映ったことでしょう。

「中国の人はとても優しく親切で嬉しかったです」と言う生徒がいましたが、「違い」を理解し受容した先には中国の『本当の姿』が生徒たちの前にありました。経験し学んだことを自分の口でしっかりと発信してくれることでしょう。自分の目で見ずに、肌で感じていないことを安直なイメージとしてまとめずに、その真意を正しく判断できる力を培っていくことが大切だと思います。また、改めて日本や自分自身を見つめ直すいい機会にもなったにちがいありません。ハードな行程を体力的にもよく頑張りました。毎朝5時半～6時半に起床し、21時や22時過ぎにホテル帰着してから翌日の準備やふり返りシート記入をします。表敬訪問では学校・県・国の代表という自覚で臨み、観光中も小大使として見聞したこ

とを帰国後に発信できるよう、私語もせずに添乗員の方の説明を聞いていました。移動中の乗り物では、小大使活動中に居眠りしたり体調を崩さぬよう、各自が誰に言われるでもなく、仮眠などをとり静かに体力温存に努めました。途中からはかなりきつかったです。8日間の中国プログラムでは、毎日3食の計24食、中国料理は中国人以上に堪能できました。きつい時も、プログラム期間以外でもその準備・練習とともに頑張ってきた仲間の存在が励みになりました。紺は日本の札幌日大附属・学芸大附属・筑波大附属の高校生とも深まりました。北京から武漢出発の未明、旅立つ岩田生を彼らは朝4：30に見送りに出てきました。そして武漢生徒との紺は生徒たちの一生の宝物です。ペアの武漢生徒の友情から学んだことは彼らの生涯に深く刻まれたことでしょう。今回、生徒のふり返りシートの中でよく登場してきた言葉を紹介します。「責任、自覚、小大使、代表、感謝、本当の姿、役割、これから、架け橋、優しさ、笑顔、歴史の長さ、大きい、一生の友だち、すごい、ビックリ、疲れた、頑張る、紺、宝物、ホストファミリー、ペアの子の名前、自分の目・肌…、本当の姿、（以前の）マイナスなイメージ、お世話になった方々の名前、体験、ありがとうございます、一生の思い出、また中国に、親切、英語、態度、達成感、コミュニケーション、伝えていきたい」etc…『謙虚・真面目・素直さ・挑戦・努力・思いやり』これなくして学びと成長はありません。今回の財産：学び・成長・紺はしっかりと生徒達の胸に刻まれました。そして今後は、参加した彼らにしか出来ない“小大使”的役割を果たしてくれること期待しています。



→ すっかり打ち解けた？

← 武漢での授業体験

(6ページからの続き)

<http://iwata.ed.jp/>

ホームページやブログでCheck !

能力の差は小さいが  
努力の差は大きい

脚力尽くる時、山更に好し。  
輝ける未来へ、全力でサポートします！



November 2017 edition

大分市岩田町1-1-1

学校法人岩田学園

電話 097(558)3007

Fax 097(556)8937

Email iwata@iwata.ed.jp



21世紀の有為な人材を育成する

岩田中学校・高等学校